

グループインタビュー（神戸に在住の外国人）

		①女性	②男性	③女性
○自己紹介パート	・神戸在住期間	2014年春～2016年2月より西宮、今年の2月から再度神戸 2年間在住	1歳の時、神戸に来る 今、41歳（在住期間40年）	留学生、市内大学生、19歳 在住期間：4か月
	・神戸に移住した理由	2014年春、留学で神戸に来た 現在事務職	貿易会社に勤務（3代目）	留学生で 経済を専攻
○本編パート	・神戸の良い点、改善すべき点	<p>（良いところ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・便利なお店 ・神戸ポスト（アプリ）は便利 ・防災マップは役に立つ（日本語のみ） ⇒ハザードマップは、毎年更新され、分かりやすい <p>（悪いところ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物不便（ホームセンターとかに行きづらい） ・（防災の活動をしているが）神戸市は日本人が減少、外国人が増加。しかし多言語表示が不十分（タイトルはあっても内容までは訳されていない）。 ・防災のスピーカーの数が少ない（鳴っても聞こえないことがある） ・観光への取組が不十分、資源を活かせていない ・外国人に対する認知度も低い ・観光ではポートアイランド、六甲アイランド、須磨（海）、メリケンパーク、ハーバーランドなどに行く ⇒ショッピングは、行きたいところなし（大阪・京都などと比較して外国人に対応できていない） 	<p>（良いところ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きれいなまちで、港もリニューアルし、神戸市は「住みやすい」と実感している ・海あり、山あり、リタイヤできる場所 ・安心できるまち <p>（悪いところ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民税が高すぎる（他に比べても） ・この20年間、あまり発展していない ・観光スポットが少ない（大阪みたいに観光地になっていない） ・（観光スポットの）開発もない、市に提案しているが、反応がない ・外国人が少ない（東京や大阪に比べても）、インターナショナルになっていない（仕事で外国人の仕事は大阪の方が多） ・結果、外国人のコミュニティがなく、活動も少ない ⇒日本人と外国人の交流が少ない <p>（総評）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいが発展がない（震災後発展が止まっている） ・インターナショナルにするための働きかけが市からもない（市の動きが鈍い） ・ビジョンとして、外国人を誘致するなら、インターナショナルな学校、交流の機会を増やすことが必要 	<p>（良いところ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おしゃれということを知っていたが、聞いた通りであった ・母国の実家も海が近く、実家に近い印象がある ・転入届の時、区役所の方が丁寧にサービスしてくれた、みんな親切にしてくれた ・避難場所なども丁寧に教えてくれた、情報を沢山提供してくれた ・みんなの協力がある、安心できる ・（仙台と違って）ヨーロッパみたいな印象のまち、国際的な環境が感じられる、外国人向けの教会もあり、外国人にも多く会う <p>（悪いところ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂が多い（歩くのが大変）
	・海外へ神戸をPRすべき点、	<ul style="list-style-type: none"> ・海、山 ⇒ 自然をアピール ・六甲には、滝、ハーブ園。海では船にも乗れる ⇒一つのまちでできることはアピールポイント ・日本で、ヨーロッパが経験できる、南京町もいいところ！ ・イベント（外国人誘致につながるもの） ⇒マラソン ⇒花火大会（外国人に人気） ⇒ゴルフ 	<ul style="list-style-type: none"> ・方法としてアプリでの紹介（市内で使えるクーポン付き、みたいな） ・少ない観光スポット⇒イベントを多くして ・国内外からのアーティストが活動できる場として ・日本の技術を神戸から発信する ⇒神戸の優れている点、アピールポイントを増やす ・神戸は「履き倒れ」のまちということをもっとみんな知らない 	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に神戸を知らない ⇒友達や家族に紹介するとしたら、神戸牛！
	・外国人の方に神戸に住みたいと思わせるには	<ul style="list-style-type: none"> ・おしゃれなまち（どこ（何）は明示できないが）と感じたので、それをアピールする ・西区、北区に住みたいとは思わないかもしれないが、北区にはリゾート施設がある ⇒アクセスを改善すれば、住みたいと思う人も増えるかもしれない ・大阪は京都、神戸にいける ⇒神戸からアクセスできるまち、スポットをもっとPRする、船もあるので、淡路島にも行ける など 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティの存在・確保・形成 ・仕事（外国人が働ける） ⇒職場は大阪でも良い ・若い人は呼びにくい ⇒安心できるまち、静かに暮らせるまち、自然のあるまちとして、少し年代が上の人を対象にする ・神戸空港のアクセスを改善する ⇒アジアからの便を増やす、など 	<ul style="list-style-type: none"> ・山・海、自然が美しい。これをもっと宣伝する ・税金の水準を下げる ・イベントを大阪に負けないように行う <p>（コロナに関連して）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今のところ問題なく過ごしている
	・今後も神戸へ住み続けたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・便利さは評価できる ・日本で就職したいと考えている ⇒最初に住んだまち（神戸）に住み続けたい ⇒絆・縁として、神戸がいい、神戸のまちに恩返ししたい気持ちもある 	<ul style="list-style-type: none"> ・40年在住、いわば地元。離れる気はない（ただ） ・妻、子供はインターナショナルスクールに通っているが、スクールの質として、グローバルな考えが身につかない（6割が日本人）。でも、学費は上がる一方。 ・交流（コミュニティ）が狭い範囲、少ない人数 ・グローバルな刺激がない ⇒子どもの教育にも影響、教育面に不満 	<ul style="list-style-type: none"> ・4年間（在学期間）は神戸に住みたい ・その後は、神戸大学大学院に行きたいので、住み続けるだろう ・就職は日本で、と考えているが、他の地域は今のところ考えていない ⇒ライフスタイルとして、神戸が合っている

グループインタビュー（神戸に在住の外国人）

		④女性	⑤男性	⑥女性	⑦女性
○自己紹介パート	・神戸在住期間	<ul style="list-style-type: none"> ・2年在住。 ・パートタイムで働いている。 ・携帯電話の工場でスマホ製造。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2005年に半年程度、三重県（鈴鹿）に交換留学。 ・5年前に東京、1年半前に神戸に来る。 ・東京では大学で研究、就職。 ・日本語専攻で元々日本に興味あり。日本大使館に勤めていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年に日本に語学留学。1年3か月ほど過ごし、関東の大学大学院へ。 ・2年後神戸に戻る。 ・JPOPをきっかけに日本に興味を持ち、大学で日本語を専攻した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2016年に市内大学大学院前期入学
	・神戸に移住した理由	<ul style="list-style-type: none"> ・夫が市内大学で勉強する奨学金を得たので、同行した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸市の職を得たため。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2015年当初来た理由は、条件の良い日本語学校が神戸にあったから。学費が月払いで払えるとともに、アルバイトの斡旋もしてもらった。寮にも入ることが出来た。 ・アルバイトは、当初は工場野菜を切る仕事。日本語が上達した後、レストランなどで働いた。 ・居住も当初は学校の寮に入っていたが、日本語上達の後、自分で借りた。 ・神戸に戻ってきた理由は、神戸が好きだから。東京でオフアームもあったが、断った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学では日本語学科を卒業後、翻訳学という学問がある大学院に進学。 ・言語に昔から興味があり、旅行番組で見た日本がきれいという印象があり、日本語を学ぶことに。
○本編パート	・神戸の良い点、改善すべき点	<p>（良い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸の人はとてもフレンドリー。 ・いろいろ見たり訪れたりするところも多い。 ・好きなのはメリケンパーク。広くてよい。 ・王子動物園も好き。 <p>（悪い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・息子が学校に通っているが、先生とのコミュニケーションが難しい（先生が英語を話せないため）。 ・学校から情報ももらってわかりにくい。翻訳アプリも十分ではない。 ・全体的に英語を話せる人が少ない。 ・コミュニケーションだけが課題。ショッピングモールで買い物する時も困ることが多い。 ・どこにいても英語の情報がないことが多い。翻訳アプリでなんとか理解しようとするが、難しい。 ・コミュニケーション以外の課題はない。 	<p>（良い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな所。アウトドアスポットにすぐ行ける。 ⇒東京では山まで2時間かかるが、神戸は近い。 ・コンパクト都市。都心に居れば、交通網が発達しており30分くらいでどこにでも行ける。 <p>（悪い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アウトドア関連の都市整備が十分でないところがある。例えば、ジョギングロードや自転車専用レーンが少なく、安全にジョギングが出来ない。 ⇒川岸も雑草が生い茂っているようなところがある。うまく整備すれば、ジョギングロード等として使えるだろう。ポイ捨ても少なくなる。 ・大きな公園はあるが、住宅街などに小さな公園が無い。 ・身近に日本語を教える場所がない。KICのみ。東京は区役所でしている。無償でなくても生徒は来ると思う。例えば大学と連携して、日本語教師などが教えるような環境を有償で作れば良いのではないか。また、日本文化を教える講座などもあれば、日本に対する愛着やシビックプライドにも繋がる。 	<p>（良い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通利便性、自然環境、外国人が多いので包容力があること、おしゃれなこと、物価が高くないこと、料理がおいしいこと。 <p>（悪い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸空港に国際線が無い。 ・防犯上の問題（自転車を2回盗まれた。） ・留学生にとっては、コストが高い。学割や家賃の補助があれば良い。 	<p>（良い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三宮という都心から歩いて行ける場所に港がある。また、市内で山が見える都市である。 ・商店街でもキャッシュレス化が進んでいる。 ・メリケンパークの雰囲気がいい。ベンチに座ってお茶を飲みながら海を楽しめる。 ・ICカードを利用した際の、市バスの乗り継ぎ割引があること。 ・ジャズバーが多いこと。大型音楽イベントは、外国人の興味も引く。 <p>（悪い点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・灘区に住んでいるが、イノシシが下りてくるので、危険。ごみを荒らされる。 ・バスの便数が少ない地域もある。 ・バスの路線図がわかりづらい。 ・自転車のコベリンをもっと整備してほしい。 ・神戸牛が有名であるが、偽物を提供する店がある。 ・有馬温泉へ行くための料金が安い。 ・摩耶山への公共交通機関の利便性。
	・海外へ神戸をPRすべき点、	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸は多様性のあるまち。外国人も多く住んでいる。まちもきれいだし、天候もよい。 ・しかし、日本語が流暢でないと、よい仕事が見つからない。 ・そのため、外国人が日本語を学ぶ機会などの支援がもっとあるとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観光では有馬温泉などの日本文化をPRすればよい。交通の便が良いのでそれらに、短時間でできる。世界一長いつり橋である明石海峡大橋も大きな魅力である。しかし、あまりPRされていない。 ・国内の外国人向けには、須磨海水浴場などもPRできる。日本で4番目にブルーフラッグを取得しているが、あまりPRされていない。海水浴場の施設も老朽化しているところはあるので、整備が必要。 ・ビジネスに関しては、ターゲティングが必要。希望の人材像を明確にしないと行かない。 ・能力が高い人ほど、どんどん転職することを理解しないと行かない。幅広い仕事を用意し、可能性を広げ、市外への流出を防がないといけない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪や東京より小さいが、なんでも揃っているコンパクトさ。 ・山と海が近く風景が美しいこと。 ・花火大会などのイベントをもっとPRすればよい。 ・母国に限っては、最近の若者は食べ物が好きなので、神戸の日本食をPRしていけばよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸牛が有名なので、神戸牛を提供している正規店のPR ・大型音楽イベントは、興味のある海外の人も多いので。広報及び実施をすべき。
	・外国人の方に神戸に住みたいと思わせるには	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を提供する際に、外国人が理解しやすい言語で提供したほうがよい。日本人との日本語でのコミュニケーション面での課題が多い。 ・学校でも、日本語ができないとコミュニケーションできないことが多い。 ・言葉の壁がいちばん大きい。仕事の面でも生活の面でも。日本語以外の情報提供があれば、もっと神戸での生活が楽しめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事があることが重要であるが、それだけではなく、例えば留学生などにその情報をちゃんと届ける必要がある。情報が入らないと、仕事の多いところになってしまう。市に問わず近隣の大学にPRしても良いのでは。同じエリア（関西圏）での移動はそんなにハードルが高くないので、エリアを絞ってPRすればよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・便利、安全安心、物価の安さ、包容力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住みたいと思う外国人は多いが、VISAがないと住み続けられないため、外国人留学生がVISAを発行してもらえるような仕組みづくりをすべき。 ・研究機関をもっと増やすべき。多文化・多様性の研究機関があれば興味がある人もいるのでは。
	・今後も神戸へ住み続けたいか	<ul style="list-style-type: none"> ・もっといい仕事が見つかるなら神戸に住みたい。パーマナントな（正規の）仕事が見つかったら、その気持ちがいちばん強くなると思う。 ・例えば、英語を教える仕事。 ・母国ではメディカルラボラトリーサイエンスを勉強していたので、それが日本でできれば素晴らしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事があれば住み続けたい。住みやすい。 ・神戸には外国人を受け入れる環境がある。例えば、ビーツが東京では手に入らなかったが、神戸では手に入る。他国文化が根付いてきた結果だ。そのようなダイバーシティがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・住み続けたい。もし帰国しても旅行は神戸が優先。第2ふるさとのような感じ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事があれば住み続けたい。 ・大阪とも適度な距離で、適度な人口である神戸が好き。
・その他質問	<p>（日本語の学習について）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語学学校には行っていないが、神戸学生ユースセンターで、ボランティアから無料で教えてもらっている。 ・授業は週に1回2時間。コロナのせいで休講中。 <p>（コロナの困りごと）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以前のように外出できないし、閉まっているところも多い。夏休みのために息子と遊びに行くこともできない。 <p>（メリケンパークと王子動物園以外にPRする場所）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六甲山の公園、美術館、博物館、いろいろある。 ・田中美術（ギャラリー）。新神戸駅の近く。そこに行ってみよう。 <p>（神戸市への要望）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園に入るのが難しい。なかなか入れない。 	<p>（コロナで困ったこと）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職場は消毒や検温などをしていて、仕事を順調に続けられている。 ・年に2~3回は中国に帰っていたが今年は帰れていない。 <p>（その他）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母国では、インターネットでの売上が普通だが、留学生にとっては使い方が分からず利用率が低い。もっと促進すれば良いのでは。 	<p>（コロナで困ったこと）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学に行けず、ずっと家にいるので切り替え毛難しい。 ・他の自治体では、水道料金の減免があったが、神戸はなかった。 		